

令和2年度 第1回「産山村家族介護の会」開催しました!



11月16日(月) 基幹集落センターにおいて、「産山村家族介護の会」が開催され、14名の方が参加されました。

会では、在宅介護をする中での様々な思いを語っていただきました。また、介護の体験をもとに、実際に介護をするうえで困っていることなどのお話を伺いました。

●実際に介護をするうえで困っていること等

- 排泄の失敗、便座をあげないで排尿をするので周りが汚れる。
- お風呂に入らない。運動をしない。声掛けや介助をしないと着替えなくなった。
- 自分のしたことを忘れ、指摘しても認めない。被害妄想があり「○○がない。誰かが盗った」が絶えない。最後には言い合いになってしまう。
- デイサービスなどにもっと通って、元気になってもらいたいが、本人が行こうとしない。

●家族の思いについて、参加者からのアドバイス

- 物忘れがひどく、何回も同じことを繰り返えされると怒りの気持ちがわいてきて抑えられなくなり辛くあたってしまうことがある。後で冷静になると自己嫌悪になり滅入ってしまう。
⇒何度も同じことを言われるのを仕方がないとあきらめるようになって気持ちが楽になった。
- ⇒介護をする側の正論は、介護される側にとっての正論ではないと考えるようになって、介護が楽になった。

【家族介護の会では、次のことに取り組みます】

- ① 介護や認知症に関する知識や情報提供
- ② 認知症者の心理理解と介護方法の習得
- ③ 同じ体験を持つ方々との交流(自分だけではない体験)
- ④ 困ったことに対する具体的な解決策の提供(個別支援)



12月は「楽しく介護のススメ」をテーマに下記の日程で実施します!

日 時: 令和2年12月14日(月) 14:00~15:30

会 場: 村基幹集落センター大会議室(役場横)

参加を希望される方は、役場健康福祉課(25-2212)までご連絡ください。